

道路工事施行承認申請書の記載要領

1. 記載要領

① 申請者

申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、氏名の欄には名称および代表者の氏名を記載すること。「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。

② 施行目的

「工事目的」の欄には、宅地として埋立するため、工場敷地として埋立するため、ガソリンスタンド設置のため等、具体的に記載すること。

③ 施行場所

「場所」の欄には、地番まで記載すること。施行箇所が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。

④ 工事概要

「工事概要」の欄には、「工事種別」として法面埋立、側溝蓋の架設、取付道路・歩道舗装・歩道切下げ、植樹帯移設等の工事内容を、「施行数量」として延長、面積等を施行規模に記入すること。

⑤ 工事の期間

「工事の期間」の欄には、工事実施から完了までの期間を記載すること。仮移設等を含む場合は復旧までの期間を含めて記載すること。

⑥ 施行方法

「施行方法」欄の施行業者については、未定の場合はその旨記載すること。また、その時には工事着工までに報告すること。

⑦ 添付書類

「添付書類」の欄には、添付した書類に○を付し、その他必要な書類を添付した場合には、その書類名を（ ）内に記載すること。

・位置図は、1/2,500程度の平面図を、現況図、計画図はそれぞれ現況及び完成後の平面図(1/500程度)及び縦横断面図を指し、誓約書とは施工後に施行箇所を道路管理者に引き継ぐ旨を約した書面を指し、同意書とは水路管理者、隣地所有者の関係者の同意を証する書面を指す。

2. 注意事項

① 提出部数は本申請書(誓約書を含む):2部、図面:2部、写真:1部

② 工事開始予定日前「10日」までに提出すること。

③ 交通規制が伴う場合、「道路通行制限について」の協議書を提出すること。